

佐久の盛り場 屋台村「なごみ横丁」でまちの活性化！

取組に至る背景・事業の目的

- 都市機能の再編が急速に進む反面、地域の生活の支えであった地元商店街は衰退・空洞化が進んでおり、昔ながらの良さを持つ個人商店や祭りなどを知る機会が減ってきている。
- 商店街や個店の魅力を地域住民に再認識していただくとともに、世代の壁を越えたコミュニティを創出することで地域の元気を生み出す。



【営業中の様子】

事業内容

- 岩村田天神堂に昭和の街並みを再現した屋台横丁を設置し、「若い世代には新しさを、団塊の世代には懐かしさを」感じていただける空間を創出
- 関係団体（天神堂商店会・料飲組合・酒造組合（「地酒で乾杯キャンペーン」）、ケーキ職人の会（「女子会」）等）と協力しながら、「昔なつかし縁日！」など様々な企画を実施
- 小学校とのタイアップ事業（「天神堂歴史勉強会」、世代間交流の遊び）やコミュニティ活動の促進（マレットゴルフ練習場提供）を行った。



【天神堂歴史勉強会】

事業効果

- 来場者数 4,560 人（昨年対比 124%）を達成。チャレンジショップとしての創業意欲の創出やB級グルメ等新商品の情報発信に繋がった。
- 初めて天神堂地域に来たお客様も沢山おり、地元商店会・各個店・各料飲店の来街動機・周知・PRに寄与した。また、地元の方でも知らなかった天神堂の文化・歴史を、勉強会・パネル展示などにより、幅広い世代の方へ周知・伝承することができた。
- 天神様の制作やマレットゴルフ練習場を整備したことに加え、来場者アンケートの結果を地元区や商店会等へフィードバック・提案した事で、今後の商店会活動・コミュニティの創出の一助となる。

工夫・苦労した点、課題、今後の取組など

- 本事業は、開催場所を選ばず【集客力】・【世代間交流】・【コミュニティの創出】・【地域経済活性化・情報発信・PR】に寄与できるが、運営するにあたり会場の設備に多額の費用が掛かる点が課題
- 佐久商工会議所青年部内に【NYP39】（なごみ横丁プロジェクト佐久）を発足し、本事業の3年分の検証と今後の運営方法・事業展開などを協議していく。

【選定のポイント】

4,560 人（前年度比 124%）の参加があり、地域の活力を掘り起こすきっかけとなった。
また、昼間は小学生を対象とした歴史教室等地域密着型イベント色を加え、世代を超えた地域住民交流にも努めた。

団体名 佐久商工会議所青年部（佐久市）	事業タイプ ソフト事業
連絡先 0267-62-2520	事業費 4,814,467円
ホームページ http://saku-yeg.com/	支援金額 3,000,000円